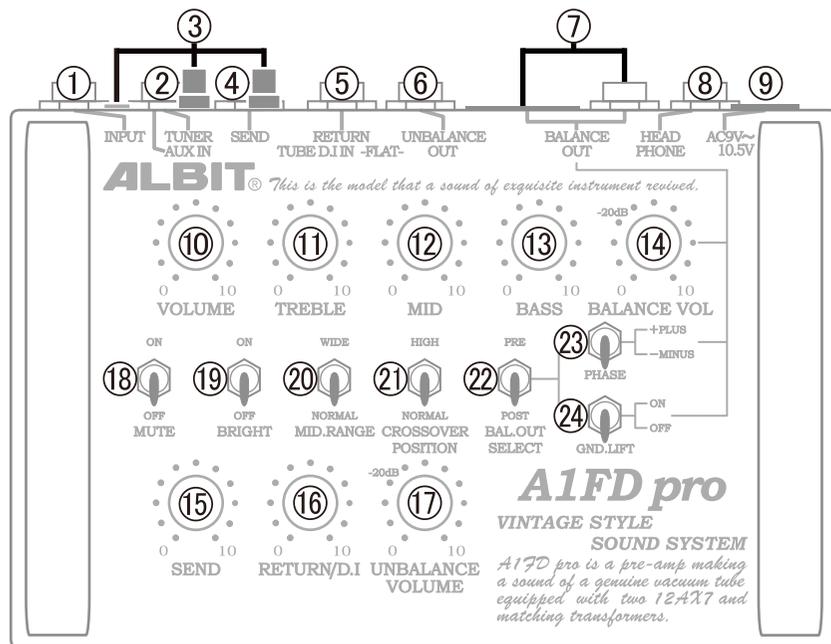
PRE-AMP D.I　A1FD pro

取扱説明書

この度は、PRE-AMP D.I A1FD proをお買上いただき、誠にありがとうございます。この製品を末永く正しくご愛用いただく為にも、取扱説明書をよくお読み下さい。

PRE-AMP D.I A1FD proの特長

ライブやレコーディング等で多目的に対応できるプリアンプD.Iとして、真空管で構成し、ビンテージサウンドを現代風にアレンジした、サウンドの頂点を目指した製品です。
ギター・ベース両方に対応した王道のビンテージアンプ同様の使用が可能であり、現場での様々な問題に対応できる機能を数多く装備した、クリーンなサウンド仕様で、内部は真空管を一般的なアンプ同様に高電圧で駆動させ、ダイナミックレンジが広く、サウンドに影響する部分は基板化せずにオーディオグレードの配線材を使用したハンドワイヤーで構成しました。
また、電源回路には電源トランスを採用した高信頼設計と、ラインアウトのバランス回路には音質のグレードを上げる為にライントランスを採用しています。

各部名称と働き

■ジャック類 －①～⑨－

① INPUT
楽器を接続する入力ジャックです。

② TUNER
チューニング用のチューナーを接続します。

③ AUX IN
２種類の入力ジャックがあり、従来のピンジャックと携帯音楽プレイヤー等の入力用3.5Φジャックです(接続した機器の音量調節は、各機器のボリュームで調整してください)。

④ SEND
エフェクトループのSENDジャックです。エフェクター類のインプットに接続します。

⑤ RETURN/TUBE D.I IN
エフェクトループのRETURNジャックです。エフェクター類のアウトプットより接続します。または、フラットな特性のチューブD.Iとして、UNBALANCE OUTや、BALANCE OUTに出力します。この場合、チューブD.Iのみの単独で、他は機能しなくなります。

⑥ UNBALANCE OUT
一般的な使用方法として、ステージ上のモニターアンプ等に接続します。

⑦ BALANCE OUT
キャノンジャックはミキサーの送り用バランスアウトとして、フォーンジャックA1FD proをプリアンプとして使用した場合に出力するジャックです。

⑧ HEADPHONE
ヘッドフォン用のジャックです。30Ω以上のヘッドフォンを接続してください。

⑨ AC9V～AC10.5V
付属専用アダプターを接続するジャックです。必ず付属専用アダプターを使用して下さい。他アダプターを使用すると破損する場合があります。

■コントロール類 －⑩～⑰－

⑩ VOLUME
ギターアンプ等と同様のプリボリュームです。使用方法は一般のボリュームと同じく音量を調整します。

⑪ TREBLE
サウンドの高音域を調整するツマミです。右に回すほど高域が強くなります。

⑫ MID
サウンドの中音域を調整するツマミです。右に回すほど中域が強くなります。

⑬ BASS
サウンドの低音域を調整するツマミです。右に回すほど低域が強くなります。

⑭ BALANCE VOL
バランスアウトの出力レベルを調整するツマミです。このツマミは最大で0dB出力になりますので、一般のパワーアンプ(メインアンプ)を直接ドライブできます。

⑮ SEND
エフェクトループのSENDジャックの送りレベルを調整するツマミです。0の位置でもわずかに音は出るように設定してあります。

⑯ RETURN/D.I
エフェクトループのRETURNジャックの受けのレベルを調整するツマミです。
※簡単なセット方法として、⑮SEND、⑯RETURN/D.Iのツマミを各々5～6にセットした後にエフェクターを接続し、そのエフェクターのON/OFF時の音量が同じ程度になるように、接続したエフェクターのボリュームを調整してください。この状態でエフェクターが歪むようでしたら、⑮SENDを2～3の位置に下げ、同じ音量になるように⑯RETURN/D.Iのツマミを上げてセットしてください。また、別の使用方法として、A1FD proをチューブD.Iとして使用した場合のボリュームになります。

⑰ UNBALANCE VOLUME
アンバランス出力のレベルを調整するツマミです。

■スイッチ類 －⑱～㉔－

⑱ MUTE
セッティング時やチューニング時の出力をONでミュートします。

⑲ BRIGHT
TREBLEでコントロールする高音域の更に上をONでブーストします。

⑳ MID.RANGE
MIDコントロールの変化幅を変えるスイッチです。NORMALで一般的なギターアンプのMIDコントロールと同様に変化します。WIDE側でMIDの調整範囲をNORMAL時の５倍まで広げることができます。

㉑ CROSSOVER POSITION
HIGH側でトーンコントロール全体の特性が変化し、全体の音質が太く変化します。

㉒ BAL.OUT SELECT
BALANCE OUT全体の出力を取り出すポイント変えるスイッチです。POST側で全体が機能します。PRE側では、全てをバイパスし、ヘッドアンプからのダイレクトな出力になります。アンバランス側に接続したトーンコントロール等を経由したサウンドと別の楽器本来の出力を取り出せます。※PRE側では、バランス出力のミュートはできません。

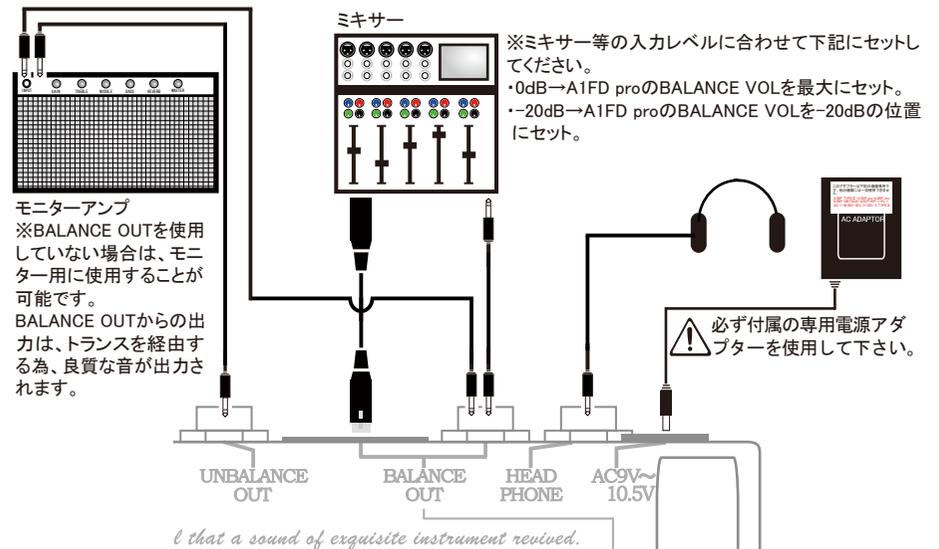
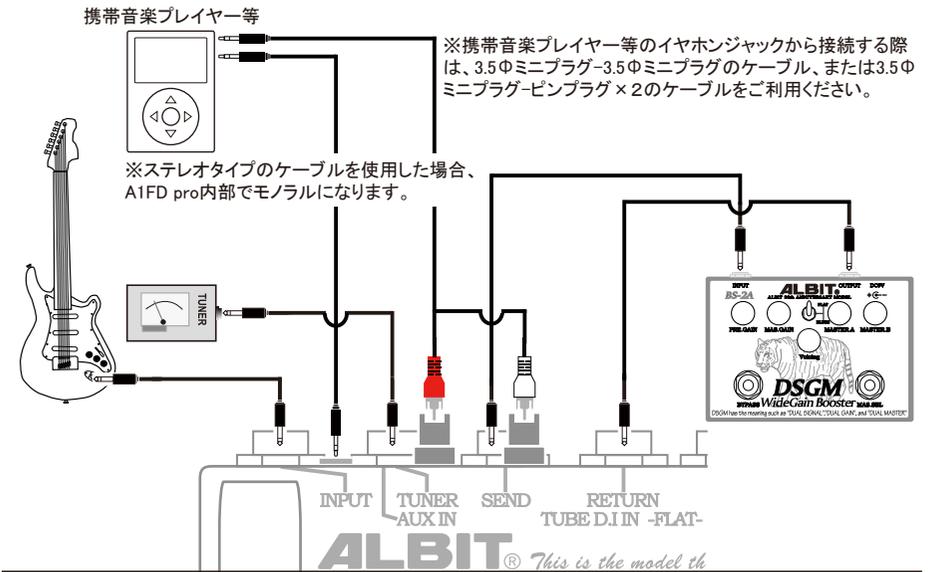
㉓ PHASE
ライブ等でUNBALANCE OUT側に接続したモニターと、BALANCE OUTからミキサーを経由したPAの出力(PAスピーカー)との位相が逆で、大幅に低音域等が打ち消された場合、このスイッチをマイナス側(下側)にし、位相を合わせてください。通常はプラス側(上側)にセットしてください。

㉔ GND.LIFT
キャノンアウトの１番（シールド）を浮かすスイッチです。ミキサー側からグランド(シールド)が接続されていて、ハムノイズが多く発生する場合、このGND.LIFTスイッチをONにして、A1FD pro側のグランドを接続から外してください。通常はOFFで使用します。

製品仕様

電源……………付属専用電源アダプタ
真空管……………12AX7(選別品)×2
コントロール……VOLUME･TREBLE･MID･BASS･BALANCE VOL･SEND･RETURN･UNBALANCE VOL
スイッチ……………MUTE･BRIGHT･MID RANGE･CROSSOVER POSITION･BAL.OUT SELECT･PHASE(BALANCE OUT用)･GND LIFT(BALANCE OUT用)
端子……………INPUT･AUX IN(3.5Φミニプラグ･RCA型ピンジャック×2)SEND･RETURN･UNBALANCE OUT･BALANCE OUT×2(XLR型･フォーン)･HEADPHONE･TUNER
インジケーター…POWER(5Φ赤)
外形寸法…………179mm(W)×125mm(D)×80mm(H)
重量……………1020g
付属品……………AC／AC付属専用電源アダプター･取扱説明書･保証書

※規格及び外観は、改良の為、予告なく変更する可能性があります。

接続図

お問い合わせ先

■ALBIT・Cranetortoise製品全般及び修理に関するお問い合わせ先
TEL:048−928−1637　FAX:048−922−5742

■ALBIT・Cranetortoise製品全般の修理送り先
〒340−0035
埼玉県草加市西町1382−3　アルビットコーポレーション

■メールのお問い合わせ先
info@albit.jp

■最新情報はホームページにて
http://www.albit.jp